

 YAMAHA	ローダウンサスキット 取付・取扱説明書	品 番
		Q5K-YSK-158-F01

はじめに

工数：2.2h

- 本書には商品の正しい取付方法と取扱上の注意事項について説明してあります。ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店またはワイズギアにお問い合わせください。
- 本製品はオートバイ整備の知識および技能を有する方が取り付けることを前提としております。それ以外の方が取り付けを行うと破損、故障などの原因となることがあるため、販売店に取り付けを依頼してください。
- 本書はお手元に保管頂き、この製品もしくはこの製品を取り付けた車両を譲渡する場合は、必ずこの説明書もお渡しください。
- 当社が指定する適合車両以外への取り付けは行わないでください。
- 本書の指示や注意事項を守らずに使用したことによる事故、損害等は、弊社では一切の責任を負いません。
- 商品保証は本製品についてのみの責任を持つものであり、本製品の品質以外のどのような事柄についても弊社は責任を負いませんので予めご了承ください。

【販売店様へ】

本製品の商品説明および取扱上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。
 本書および本製品の取り付けに際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい取り付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

⚠ 警 告 取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。

注 意 取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

要 点 正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。



ヤマハサービスマニュアルを参照してください。

ローダウンサスペンション取付車 使用上の注意

このサスペンションキットを取り付けると、車高がフロント、リアとも約40mm低くなります。ローダウン車の特性を充分ご理解の上使用してください。

⚠ 警 告

- 操縦フィーリングがスタンダード車とは変化しますので、特性に充分慣れるまでは注意して運転してください。
- 最低地上高が下がっています。コーナリング時、段差乗り越え、路面の大きな凹凸などではスタンダード車に比べ車体が接地しやすくなる場合があります。
- スタンダード車に比べ、乗り心地が固くなります。

注 意

- メインスタンドは取り付けできません。
- このキットを取り付けた車両は、ヤマハ発動機(株)による車両本体の保証修理の対象外になることがあります。
- キットに含まれるアンダースライダーは、クランクケースやリアクションが直接接地するのを防ぐために取り付けますが、あらゆる状況でのクランクケース、リアクションの破損防止を保証するものではありませんので、ご了承ください。
- アンダースライダーは、万一の接地時に最初に路面に接地して削れたり変形する事で、他部品へのダメージを減少させています。大きく変形したり削れたアンダースライダーは早めに交換することをおすすめします。

キ ャ ッ ト 取 り 付 け の 注 意 点

⚠ 警 告

作業は平坦な場所で行い、車両を確実に支えることが可能なスタンドを使用してください。

注 意

このキットの取り付けには、充分な整備知識や経験、特殊工具を必要とします。トラブル、機械破損などの防止のため、販売店に取り付けを依頼してください。（重要保安部品につき認証工場での取り付けが必要です。）

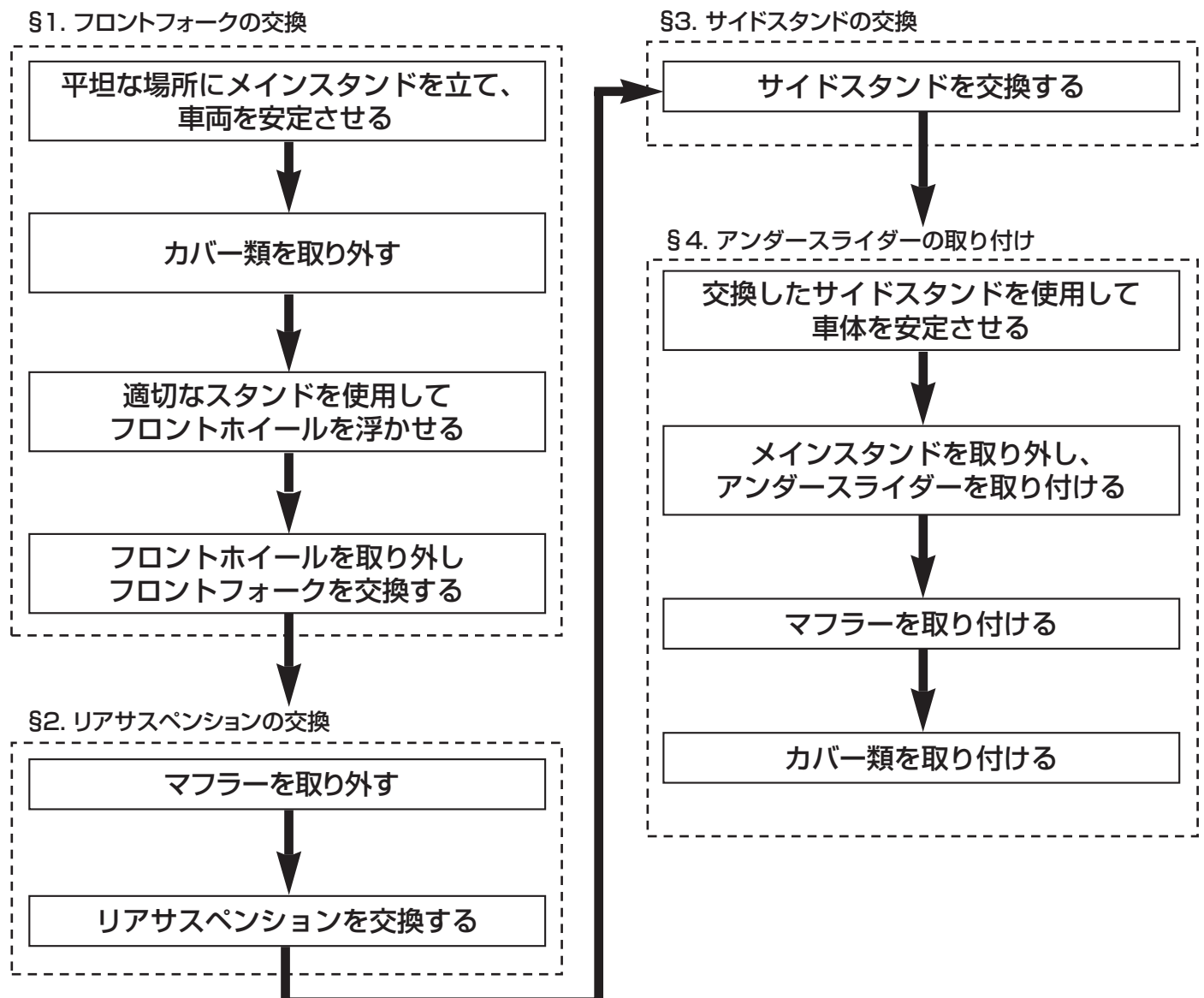
構 成 部 品

No.	品 名	部 品 番 号	数 量	備 考
①	ローダウンフォークL	Q9K-YSK-002-020	1	
②	ローダウンフォークR	Q9K-YSK-002-021	1	
③	リアクッションユニット	Q9K-YSK-002-019	1	
④	アンダースライダー	Q9K-YSK-002-022	1	
⑤	フランジボルト	90105-10212	1	M10 × 95mm
⑥	ナット	90179-10394	1	M10用
⑦	ソケットボルト	91317-10035	2	M10 × 35mm
⑧	カラー	90387-10043	2	
⑨	プラグ	—	4	
⑩	ローダウンサイドスタンド	Q9K-YSK-002-018	1	
⑪	ヘキサゴンボルト	90101-10025	1	M10 × 25mm
⑫	カラー	90387-10018	1	
⑬	ステッカー	—	3	お好みの場所に貼り付けてください

部品番号の記載が無いものは、補修部品の設定はありません。

作 業 フ ロ ー チ ャ ー ト

本キットを取り付ける場合は、この作業フローチャートを一読した上で開始してください。間違った手順で作業を行いますと、部品を正常に取り付けることができません。



§1. フロントフォークの交換

1.適切なスタンドを使用してフロントホイールを浮かせてから、ウインドシールド、フロントカウリング、フロントホイール、フロントフェンダー、ブレーキキャリパーを取り外します。(②「カバー類の脱着」、「フロントホイール、ブレーキディスク」、「フロントフォーク」参照)

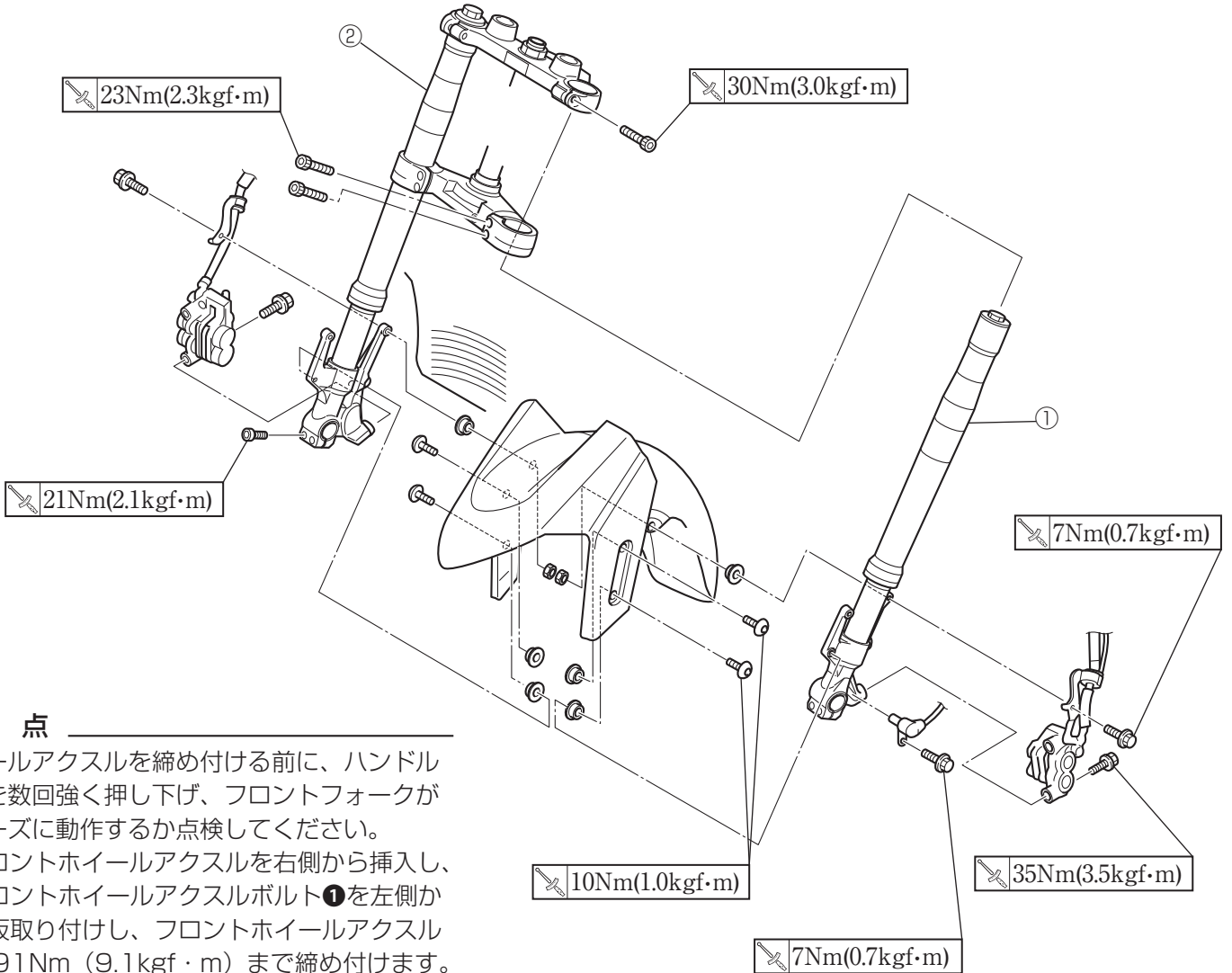
注 意

外したブレーキキャリパーは、ホースでぶら下げずに針金などを使用してステーなどに吊り下げてください。

2. スタンダードのフロントフォークをキットのローダウンフォーク L①、R②と交換し、ブレーキキャリパー、フロントフェンダー、フロントホイールを取り外しと逆の手順で取り付けます。

主要部品締付トルク：

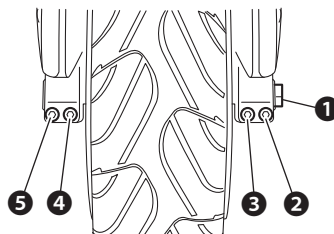
- ロアブラケットとアウターチューブ
 23Nm(2.3kgf・m)
- ハンドルクラウンとアウターチューブ
 30Nm(3.0kgf・m)
- フロントホイールアクスル
 91Nm(9.1kgf・m)
- フロントホイールアクスルピンチボルト
 21Nm(2.1kgf・m)
- ブレーキキャリパー
 35Nm(3.5kgf・m)



要 点

ホイールアクスルを締め付ける前に、ハンドルバーを数回強く押し下げ、フロントフォークがスムーズに動作するか点検してください。

- a. フロントホイールアクスルを右側から挿入し、フロントホイールアクスルボルト①を左側から仮取り付けし、フロントホイールアクスルを 91Nm ($9.1\text{kgf} \cdot \text{m}$) まで締め付けます。
- b. ピンチボルト②および③を仮取り付けし、ピンチボルト③→②→③の順に 21Nm ($2.1\text{kgf} \cdot \text{m}$) まで締め付けます。
- c. ピンチボルト④および⑤を仮取り付けし、ピンチボルト⑤→④→⑤の順に 21Nm ($2.1\text{kgf} \cdot \text{m}$) まで締め付けます。



§2. リアサスペンションの交換

1. センタースタンドカバー、ベルトカバー、マフラーを取り外します。☐
2. スタンダードのリアサスペンションをキットのリアクッションユニット③と交換します。スタンダード車のボルト、ワッシャー類を使用して取り付けます。
(☐「エンジンの脱着」、「リアショックアブソーバー」参照)

⚠ 警告

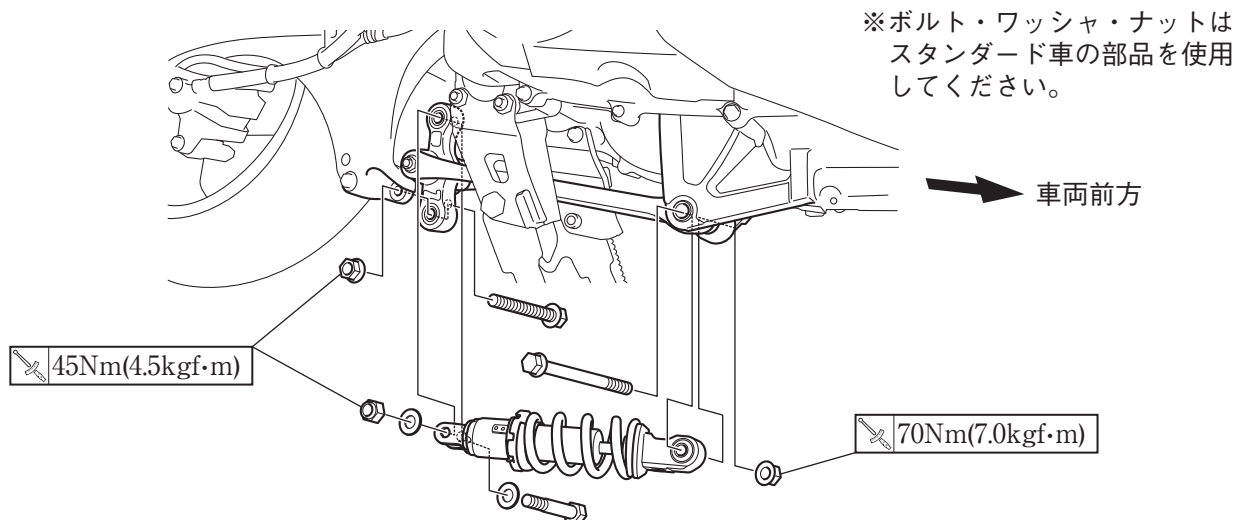
リアクッションユニット③取付後、緩みやガタつきがないか取付状態を充分確認してください。

要 点

この時点では、マフラーは取り付けません。

主要部品締付トルク：

- エンジンとリアサスペンション Ass'y  70Nm(7.0kgf・m)
- リアサスペンション Ass'y とスイングアーム  45Nm(4.5kgf・m)



§3. サイドスタンドの交換

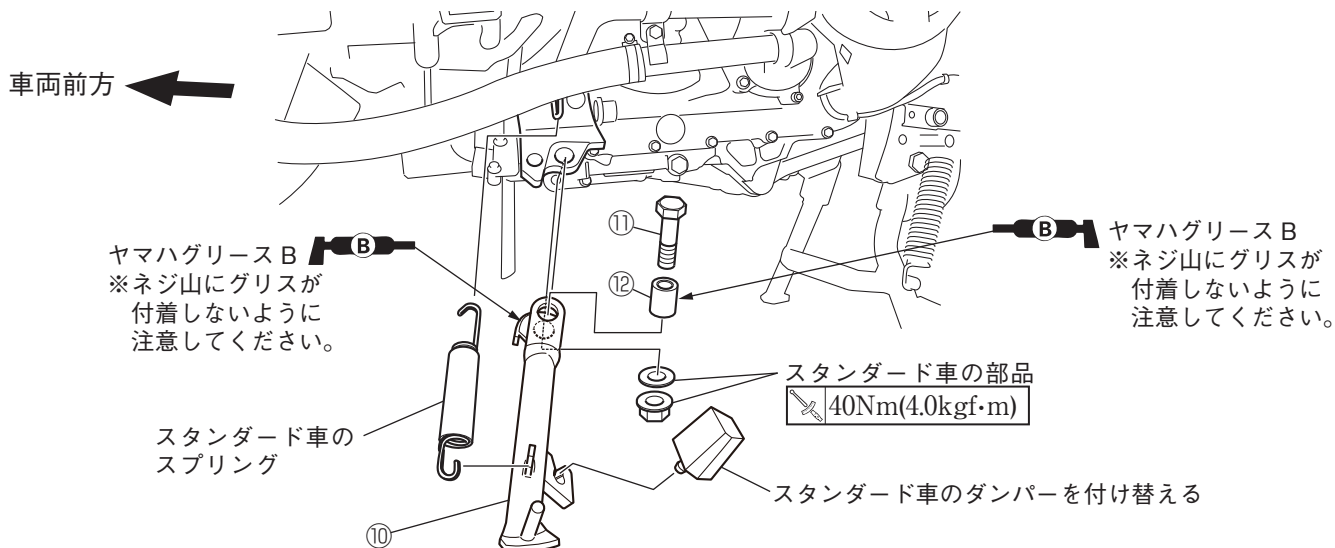
1. フットボード、アンダーカバー左、フットパネルを取り外します。☐
2. サイドスタンドをキットのローダウンサイドスタンド⑩に交換します。摺動部にヤマハグリース B を塗布し、スタンダード車のナットを指定のトルクで締め付けます。☐

⚠ 警告

- スプリングの収縮力が強いので、フックに装着する場合は、けがに充分注意してください。
- スプリング取付方向を充分に確認の上、取り付けてください。間違った方向に取り付けてサイドスタンドを使用すると車両が倒れ、けがをする恐れがあります。
- ローダウンサイドスタンド⑩取付後、緩みやガタつきがないか、またサイドスタンドスイッチが正常に動作することを確認してください。

主要部品締付トルク：

- 取付ナット  40Nm(4.0kgf・m)



§4. アンダースライダーの取り付け

1. サイドスタンドを使用して車両を安定させます。
2. イラストを参照して、スタンダードのメインスタンドを取り外します。(メインスタンドは再装着できません)
3. アンダースライダー④の孔にプラグ⑨を取り付けます。(4ヶ所)

主要部品締付けトルク：

- アンダースライダー（フロント側）  55Nm(5.5kgf・m)
- アンダースライダー（リア側）  55Nm(5.5kgf・m)

フロント側：

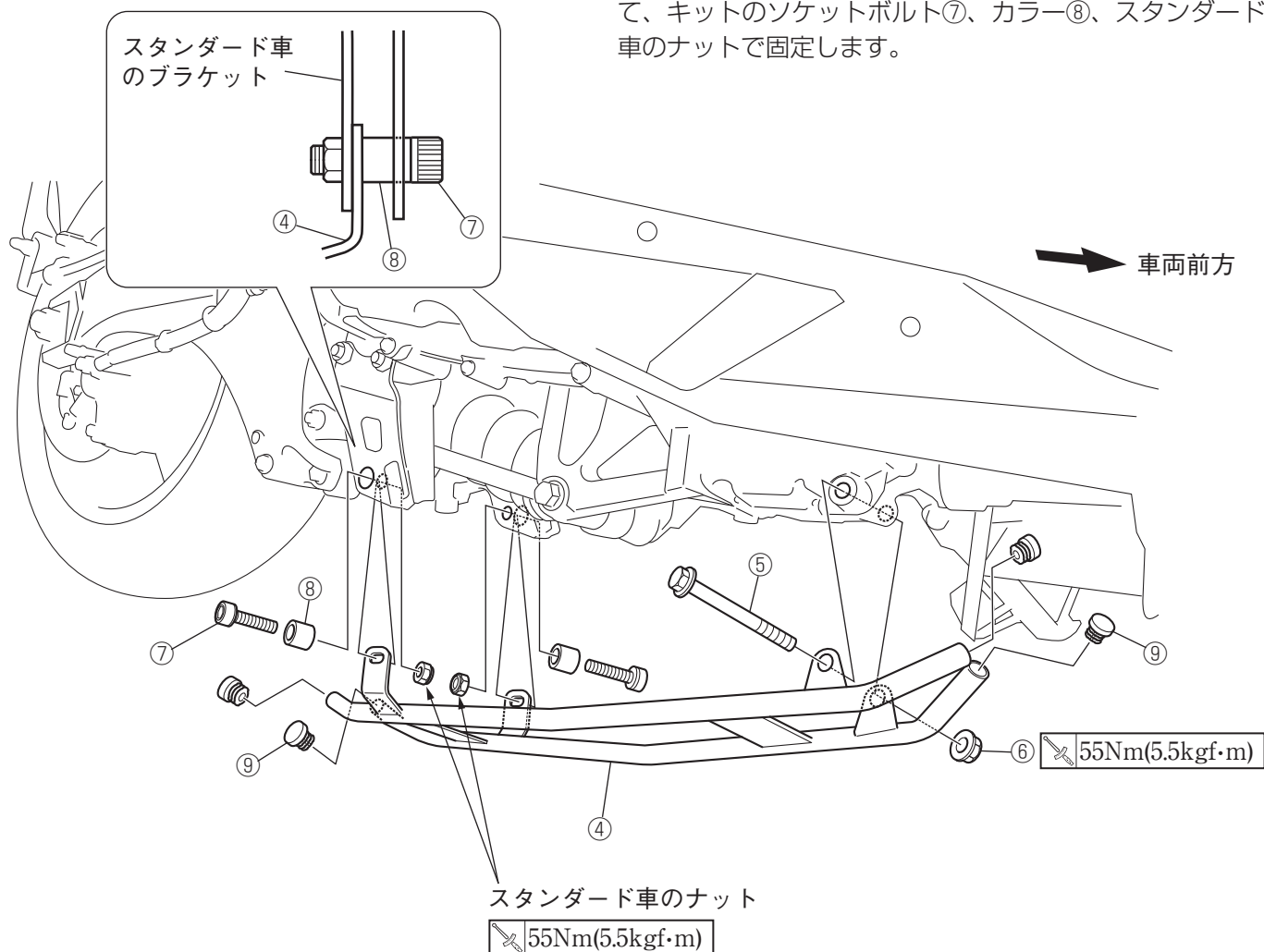
クランクケース下前方の孔を使用してアンダースライダー④のフロント側をキットのフランジボルト⑤、ナット⑥で固定します。

注 意

社外品マフラーを装着している車両にアンダースライダー④を取り付けると干渉する場合があります。

リア側：

スタンダードのメインスタンドのブラケット孔を使用して、キットのソケットボルト⑦、カラー⑧、スタンダード車のナットで固定します。



3. 取り外したスタンダードのマフラー、カバー類を取り付けます。(㊦ 「エンジンの脱着」、「カバー類の脱着」参照)

主要部品締付けトルク：

- マフラー取付  31Nm(3.1kgf・m)
- エキゾーストパイプ口元  20Nm(2.0kgf・m)

サ ー ビ ス デ ー タ

フロントフォーク Ass'y

フォークオイル：ヤマハ サスペンションオイル S1

油 面 : [右]77mm (フォークオイル量 471±4cc)

[左]76mm (フォークオイル量 480±4cc)

※フォークスプリングを外した状態の最圧時

( フォークオイルの交換については、サービスマニュアル「フロントフォーク」を参照してください。)

ロ ー ダ ウ ン サ ス キ ャ ッ ト 補 修 部 品 に つ い て

主要部品はスタンダード車と同じ部品を使用しています。ヤマハ純正部品をご注文ください。

ただし、下記部品は単品販売いたしておりませんので、ご了承ください。

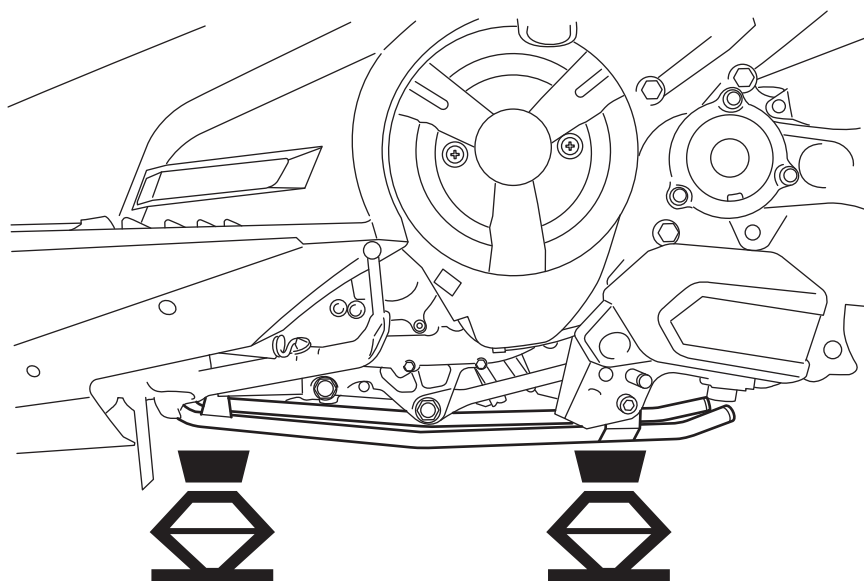
- フロントフォークスプリング (ローダウン専用)
- フロントフォークピストン (ローダウン専用)

ア ン ダ ー ス ラ イ ダ ー に つ い て

アンダースライダーは、整備のときジャッキアップポイントとしても使用可能です。

注 意

- ジャッキをかける場合は、下図のようにアンダースライダーの取付ボルト付近を使用してください。
- ジャッキアップする場合には、タイヤ等に輪止めをして車両及びジャッキがジャッキアップポイントより動かないようにしてください。
- アンダースライダーには車重以上の荷重をかけないでください。
- 変形や割れたアンダースライダーにはジャッキをかけないでください。



●商品に関するお問い合わせ

株式会社ワイズギア



0120-819049

オープン時間 月曜～金曜(祝日、弊社所定の休日除く)
9:30～12:00 13:00～17:00
◎音声アナウンスに沿って担当部署をお選びください。

〒430-0946 静岡県浜松市中央区元城町115-10 元城町共同ビル FAX 053-488-5630